

## 「親和性」に係る資料／改修・整備

## 1) 諸室ごとの利用実績と原因の追究

## □ 施設利用状況

年 度	ホール			活動室		練習室		ギャラリー	
	人数	稼働日数	稼働率	人数	件数	人数	件数	人数	件数
平成10年度	31,590	-	-	9,678	-	3,769	-	26,066	-
平成11年度	51,303	-	-	18,604	-	9,885	-	27,579	-
平成12年度	45,628	278	89.7	26,523	1,273	13,066	1,039	26,794	267
平成13年度	35,854	265	84.9	24,294	1,242	13,108	1,165	17,323	200
平成14年度	42,394	283	90.4	22,422	1,292	14,174	1,262	23,850	216
平成15年度	39,878	283	90.1	25,631	1,486	16,348	1,538	20,431	235
平成16年度	33,749	257	82.1	25,705	1,483	18,532	1,644	20,625	224
平成17年度	40,699	258	82.4	28,081	1,507	16,992	1,584	23,436	206
平成18年度	38,864	232	74.4	28,471	1,566	18,272	1,507	16,481	181
平成19年度	29,917	235	74.6	30,686	1,529	18,184	1,455	18,937	181
平成20年度	32,660	246	78.3	26,002	1,394	18,070	1,414	17,340	166
平成21年度	35,986	236	75.1	23,730	1,357	18,675	1,615	16,559	140
平成22年度	31,113	225	71.6	24,021	1,335	16,853	1,649	16,555	173
平成23年度	33,109	237	75.7	26,683	1,309	17,514	1,597	17,838	184
平成24年度	33,368	249	79.0	24,025	1,349	16,780	1,503	18,375	196
平成25年度	35,890	254	80.4	26,790	1,460	15,973	1,437	19,893	213
平成26年度	32,186	266	84.4	28,236	1,478	15,874	1,328	13,564	144
平成27年度	31,410	259	82.2	31,976	1,716	15,390	1,314	15,754	150
平成28年度	30,933	265	84.7	29,590	1,682	14,023	1,353	13,656	142
平成29年度	31,749	254	81.2	28,208	1,457	14,839	1,354	11,864	122
平成30年度	33,948	270	85.4	25,137	1,356	15,529	1,461	12,079	147
令和元年度	25,111	215	72.6	24,379	1,360	13,692	1,350	9,423	116
令和2年度	9,114	134	49.5	8,327	857	8,163	875	5,020	72
令和3年度	12,173	176	69.3	9,190	864	5,761	690	5,461	91
令和4年度	18,188	235	75.3	11,895	1,348	7,673	946	6,853	105
令和5年度	25,895	267	85.3	14,432	1,324	8,072	980	8,651	148

- 注 1 平成 10 年度は 10 月 1 日以降の利用人数。  
注 2 平成 10 年度、11 年度の「-」欄はデータなし。  
注 3 稼働率は、開館日数における稼働日数（1 日単位で 1 回でも利用があればカウント）の割合。単位は%。  
注 4 令和元年度（令和 2 年（2020 年）3 月 3 日～31 日）、令和 2 年度（令和 2 年（2020 年）4 月 16 日～5 月 24 日）、令和 3 年度（令和 3 年（2021 年）5 月 18 日～6 月 20 日、8 月 14 日～9 月 30 日）については、新型コロナウイルス感染症対策のため一時休館。

新型コロナウイルス感染対策のため一時休館した時期において、施設の利用は減少しましたが、令和 4 年度以降については概ね回復傾向にあります。

利用人数については回復傾向にあるものの、コロナ禍以前に比べて減少していますが、要因としては、人口の減少や、活動の主体の多くの割合を占めていた高齢者層の減少、コロナ禍をきっかけとしたサークル活動等の停滞などが考えられます。

また市全体としては、平成 19 年にふれあい学習センター（夢プラザ）、平成 26 年に広葉交流センター（いこ～よ）、平成 29 年に市庁舎多目的室が整備されており、地域における市民の文化活動の場は広がっているといえます。

□ ホールの主な利用状況

- ・主催事業（演劇、音楽、パントマイム、映画上映、ロビーコンサート など）
- ・市民団体演奏会・発表会（器楽演奏、邦楽邦舞、合唱、カラオケ など）
- ・ピアノ教室・音楽教室発表会
- ・講演会、シンポジウム、研修会、表彰式
- ・地区文化祭
- ・コンテスト（合唱）
- ・吹奏楽部定期演奏会（市内中学・高校）
- ・吹奏楽の練習（市内中学・高校）
- ・ピアノの練習（個人、教室）

□ 活動室 1・2 の主な利用状況

- ・市民団体演奏会・発表会（管楽器、弦楽器、打楽器 など）
- ・講演会、研修会、総会、講座

□ 活動室3・4の主な利用状況

- ・会議、研修、講座
- ・サークル活動(俳句、短歌、川柳、絵手紙、生け花 英会話、ペン習字 など)

□ 練習室の主な利用状況

- ・サークル活動(ダンス、バレエ、ヨガ、合唱、楽器の演奏 など)

□ ギャラリーの主な利用状況

- ・市民団体展示(美術、デッサン、写真 など)
- ・地区文化祭展示
- ・読書まつり展示
- ・ポスターコンクール展示
- ・小中学校展示(創意工夫展、書写展)
- ・啓発パネル展(男女共同参画、平和)
- ・主催事業(企画展)
- ・星槎道都大学による展示(デザイン学科共同研究展、卒業展示)

(いずれも令和5年度実績)

## 2) 過去の主な整備実績

---

### wi-fi の整備

- ・令和 3 年度、施設における無線 LAN アクセスポイントの設置
- ・文化庁 文化芸術振興費補助金（文化施設の感染症拡大予防・活動支援環境整備事業）を活用（補助額 1,870 千円／初期導入費用 3,960 千円）
- ・利用エリア：活動室、練習室、2 階休憩コーナー、ギャラリー
- ・1 回の接続で最大 1 時間、再接続で 1 日最大 2 時間まで利用可能

## 3) 今後必要と考えられる主な改修整備の例

---

### 和式トイレの洋式化

- ・施設に設置する個室トイレの約半数が和式
- ・和式の利用を避ける方が多く、混雑時に順番待ちの行列となる場合あり

### 駐車場から 2 階へのエレベーター動線を確保

- ・駐車場からエレベーターを利用して 2 階へ上がる場合は 1 階で乗り継ぎが必要（かなり歩くため不便、場所が分かりづらい）

### パントリー廃止

- ・年間を通して利用実績はほぼなし

### 活動室 1・2 をミニホールへ

- ・講演会、ミニコンサート、演劇など、利用者のニーズに合った活用の場